

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	スリール				
○保護者評価実施期間	2025年12月20日		～		2026年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)		6
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～		2026年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)		6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月20日				

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用される方の事を考えて建築した建物で支援を行っている為、過ごしやすく、支援も行いやすいようになっている。	個別の支援に力をいれており、個々に合わせた学習支援、作業、生活力向上のための支援を行っている。高等部の方には就労に向けた支援を行うことで、スムーズな移行が可能	生活力の向上が課題となっている方が増えてきているため、身辺自立ができるよう家庭、学校と連携していく
2	小規模、少人数での運営の為、情報の共有が図りやすく支援の統一がしやすい。	社会性・協調性など集団の場、公共の場において適切な行動がとれるよう日頃から支援を行っている (マスクを正しく着用する・食事の際のマナー 地域での買い物学習等)	外出の機会を増やすことで、実践経験を積むことができるようにしていく
3	就労支援施設との多機能型の為、卒業後も環境を変えることなく利用していただくことができる	就労を見据え、必要なスキルが身に付けられるよう作業訓練だけでなく、指示を正しく理解すること、報告をすることなどに日頃から取り組んでもらっている	作業訓練の内容の充実を図ることで、利用者の方にあった作業を見つけていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の方を招くような行事がないため、地域との関わりが少ない	地域の方との事業所内で交流することは、特に重度の利用者の方にとっては大きな負担となるため、機会をつくるのが難しい	就労施設の物販を通じて地域の方が訪れる回数が増えている。事業所のことをより知っていただけるよう周知をしていく
2	ホームページの活用がうまくできていない	ホームページの更新に対する優先度が低く最新のものが発信できていない	どのような情報を載せたいのか、他事業所を参考にし事業所のことを知っていただけるよう工夫していく
3			